

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 3 月 27 日 (2014.3.27)

【公開番号】特開 2012-163758 (P2012-163758A)

【公開日】平成 24 年 8 月 30 日 (2012.8.30)

【年通号数】公開・登録公報 2012-034

【出願番号】特願 2011-23858 (P2011-23858)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/147 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/147 5 0 4

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 5 日 (2014.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

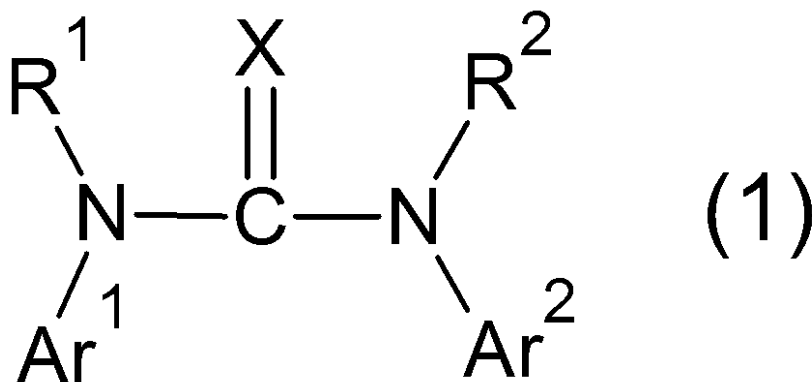
【請求項 1】

放電を伴う帯電方式によって電子写真感光体を帯電させる帯電手段を有する電子写真装置において、

該電子写真装置に用いられる電子写真感光体が、支持体、支持体上に形成された電荷発生層、該電荷発生層上に形成された電荷輸送層を有し、

該電荷発生層と該電荷発生層よりも電子写真感光体表面側に位置する層のうち、少なくとも 1 層以上の層に、下記式 (1) で示される構造を有する化合物を含有することを特徴とする電子写真装置。

【化 1】



(式 (1) 中、X は、酸素原子、または硫黄原子を示す。R¹ および R² は、それぞれ独立に、炭素数が 1 から 3 のアルキル基を示す。Ar¹ および Ar² は、それぞれ独立に、置換もしくは無置換のアリール基を示す。ただし、該アリール基が有してもよい置換基は、カルボキシ基、シアノ基、置換もしくは無置換のアミノ基、水酸基、置換もしくは無置換のアルコキシ基、置換もしくは無置換のアルキル基、ニトロ基、または、ハロゲン原子である。)

【請求項 2】

前記電子写真感光体が、前記電荷輸送層上に形成された保護層を有し、

前記電荷輸送層、および該保護層の少なくとも一方の層が前記式(1)で示される構造を有する化合物を含有する請求項1に記載の電子写真装置。

【請求項3】

前記式(1)中の R^1 および R^2 が同一の基であり、 $A r^1$ および $A r^2$ が同一の基である請求項1または2に記載の電子写真装置。

【請求項4】

前記保護層が、前記式(1)で示される構造を有する化合物を含有する請求項1から3のいずれか1項に記載の電子写真装置。